

## 基本行政法〔第4版〕 訂正表

※誤りを修正するほか、より適切な表現に改めました。

| 頁数    | 修正箇所（初刷）                             | 修正後（2刷）                                 |
|-------|--------------------------------------|---|
| p 40  | 【設問1】<br>「財務省設置法 <u>3条</u> および4条17号」 | →以下に修正<br>「財務省設置法 <u>3条1項・4条1項17号</u> 」 |
| p 85  | 16行目 末尾<br>「である。」                    | →以下に修正<br>「である <u>（法律には条例を含む）</u> 。」    |
| p 104 | 下から2行目<br>「別の章立てして」                  | →以下に修正<br>「別の章立て <u>に</u> して」           |
| p 116 | 3行目<br>「処分について <u>と</u> られる」         | →以下に修正<br>「処分について <u>執</u> られる」         |
| p 145 | 下から2行目 (1)の見出し<br>「設問 <u>3</u> 」     | →以下に修正<br>「設問 <u>4</u> 」                |
| p 147 | 9行目 (2)の見出し<br>「設問 <u>3</u> 」        | →以下に修正<br>「設問 <u>4</u> 」                |
| p 182 | 8行目<br>「経済的自由を <u>放棄する</u> ことに」      | →以下に修正<br>「経済的自由が <u>制限される</u> ことに」     |
| p 346 | コラム10行目<br>「判例の定式（→ <u>276</u> 頁）」   | →以下に修正<br>「判例の定式（→ <u>335</u> 頁）」       |

| 頁数  | 修正箇所（2刷）                         | 修正後（3刷）                          |
|-----|----------------------------------|----------------------------------|
| p 3 | 図のタイトル<br>「【法の <u>三</u> 大分野と憲法】」 | →以下に修正<br>「【法の <u>3</u> 大分野と憲法】」 |

|               |  |   |
|---------------|--|---|
| p 20          | 第9条1項の2行目<br>「……当該建築物の除却」  | →以下に修正<br>「…… <u>相当の猶予期限を付けて、</u> 当該建築物の除却」                       |
| p 29          | 下から6行目<br>「建築基準法 65 条」   | →以下に修正<br>「建築基準法 65 条 <u>(現 63 条)</u> 」                           |
| p 58          | 14 行目<br>「 <u>前提</u> とするもの」  | →以下に修正<br>「 <u>前提として投下資金等に相応する効果を生じうる性質のもの</u> 」                  |
| p 85          | 17 行目～18 行目・20 行目 (3)の見出し<br>「国民の権利義務 <u>との関わり</u> 」                           | →以下に修正<br>「国民の権利義務 <u>の形成・確定</u> 」                                |
| p 264         | 【設問3】下から2行目<br>「出訴期間 ( <u>行訴法 14 条</u> )」                                      | →以下に修正<br>「出訴期間 ( <u>同法 133 条1項</u> )」                            |
| p 265         | 下から3行目<br>「 <u>原則として</u> 取消訴訟は」  | →以下に修正<br>「取消訴訟は」 ※「原則として」を削除                                     |
| p 265<br>～266 | p 265 末尾～p 266 1 行目<br>「 <u>ただし、行訴法 14 条1項ただし書の「正当な理由」があることを主張することは考えられる</u> 」 | →以下に修正<br>「 <u>なお、土地収用法 133 条1項は行訴法 14 条1項の特則として3月の不変期間を定める</u> 」 |
| p 295         | 下から5行目<br>「 <u>建物</u> が…… <u>行政庁</u> が指定したもの」                                  | 以下に修正<br>「 <u>建築物</u> が…… <u>特定行政庁 (→18 頁)</u> が指定したもの」           |
| p 382         | 図の右側 下から2行目<br>「理由 B を <u>付記</u> 」   | →以下に修正<br>「理由 B を <u>提示</u> 」                                     |